

都市再生整備計画

げ ろ し ちゆうしんし が い ち
下呂市中心市街地地区

ぎ ふ け ろ し
岐阜県 下呂市

平成28年4月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業	
1. 観光施設の整備によるにぎわいの創出 ・地域住民や観光客を対象としたイベント広場を整備する ・イベント広場利用者が活用する駐車場を整備する ・旧下呂温泉病院跡地を活用し、駐車場を整備する ・観光交流センターを整備し、環境客の底上げを図る	■基幹事業 イベント広場整備 イベント広場駐車場整備 旧下呂温泉病院跡地駐車場整備 観光交流センター	□提案事業 二次交通整備事業(バス)
2. 住民参加による観光交流のまちづくり ・下呂市内のインバウンド向け素材を調査し、それぞれのコンテンツにあったプロモーション方法を調査研究する。合わせて下呂市ブランドの確立方法、流通等についても調査、研究する	■基幹事業	□提案事業 下呂市インバウンドプロモーション事業
3. 他業種とのタイアップによる魅力の底上げ ・着地型観光の推進のため、アンケート調査、体験プログラム印刷、スマホアプリの開発、ワンストップサービスの構築を行う ・JR利用者に対して、観光タクシーの観光ルート別運賃制度を活用した着地型旅行商品を造成・販売する実証実験を行う	■基幹事業	□提案事業 げろぐるトラベル事業 貸切タクシー着地型ツアー実証実験
その他		

社会資本整備総合交付金チェックシート

(都市再生整備計画事業等タイプ)

下呂市中心市街地地区 事業主体名:下呂市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等	
1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。	○
3)計画について住民等との間で合意が形成されている。	○